



MassCore アンインストールのトラブルシューティング

MassCore Runtime (別名 IntervalZero RTX) をアンインストールする必要がある場合は、コントロールパネルのプログラムと機能 で Pyramix をアンインストールする必要はありません。MT Security Settings パネルの MassCore タブに移動し、Uninstall ボタンを使用します。MassCore Runtime は、常に MT Security Settings > MassCore タブから Uninstall する必要があります。

最初にお読みください

- まず Windows の復元ポイントがあることを確認してください。
- MassCore をアンインストール/インストールするには、管理者権限が必要です。
- MassCore - RTX64 を再インストールする予定がある場合は、まず RTX64 ライセンスのコピーを保存してください。

コントロールパネル > エクスプローラーのオプション を開き、表示 タブで「隠しファイル、隠しフォルダー、および隠しドライブを表示する」に設定してください。

C:/ProgramData/IntervalZero を開き、RTX64.lic のコピーを任意の場所に保存してください。

Windows を再起動しても MassCore はインストールされたままです

- Uninstall プロセスは、Windows の再起動が完了すると実行されます。MassCore - RTX64 がアンインストールされたかどうかを確認するには、数分間お待ちください。
 - MassCore を Uninstall (および Install) するには管理者権限が必要です。
 - Windows が正しく再起動しなかった場合、Windows の再起動時に MassCore - RTX64 のアンインストール プロセスは開始されません。
- よくある問題は Windows アップデートが停止することです。Microsoft トラブルシューティング ツールをダウンロードして実行してください。

<https://support.microsoft.com/en-us/help/4027322/windows-update-troubleshooter>

MassCore の Uninstall ボタンがグレー表示されています

MassCore の Uninstall ボタンがグレー表示されている場合は、MassCore RTX が実行中であるかを確認してください。コントロール パネル > RTX64 (以前の X86 バージョンの場合は RTX のプロパティ) に移動し、RTX サブシステムが起動していることを確認します。

起動していない場合は、コンピューターを再起動します。

再起動後も起動しない場合は、手でアンインストールする必要があります。

手動アンインストール

コントロール パネル > プログラムと機能 を開きます。

IntervalZero RTX xxxx エントリが一つある場合は、それをアンインストールします。

IntervalZero RTX エントリが複数ある場合は、最初に更新としてタグ付けされたエントリをアンインストールしてから、メインの IntervalZero RTX エントリをアンインストールします (更新はサイズが小さくなります)。

Windows から要求されても、アンインストール プロセスの間に再起動しないでください。IntervalZero RTX を 1 つずつアンインストールしてから、コンピューターを再起動します。

コンピューターを再起動するときは、標準の Windows ブート ラインを選択してください。

Pyramix MassCore 8.1 以前 (x86 のみ)

Pyramix MassCore バージョン 8.1 より前のバージョンを使用している場合、IntervalZero RTX (MassCore エンジン) は、それをインストールしたユーザーのみがアンインストールできます。



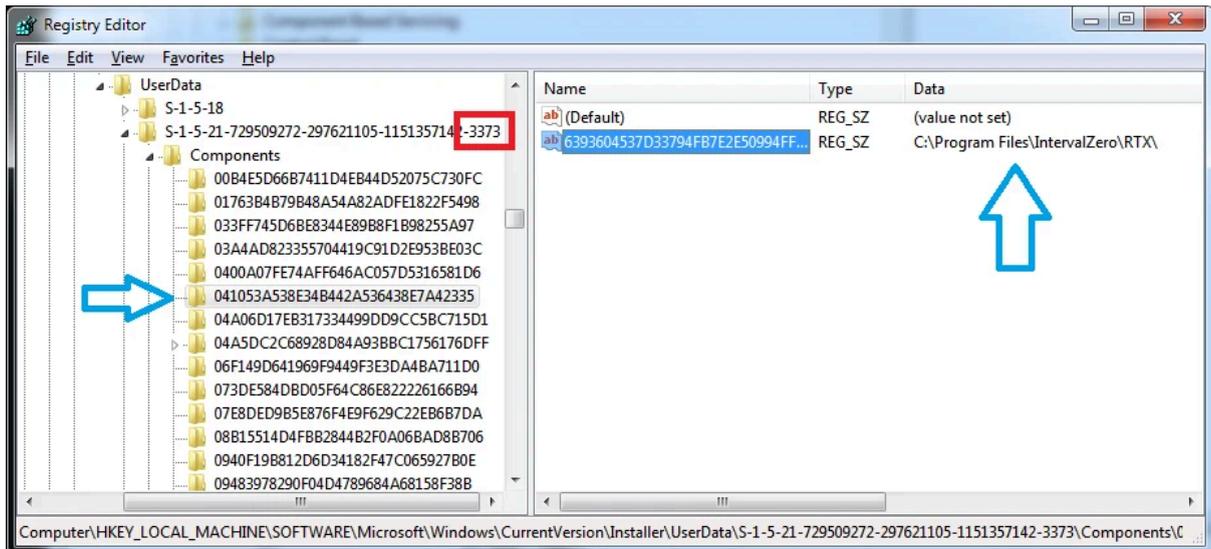


適切なユーザーでログインしているかどうかを確認するには、コントロール パネル > プログラムの追加と削除 (XP) – プログラムと機能 (Win7) に進みます。

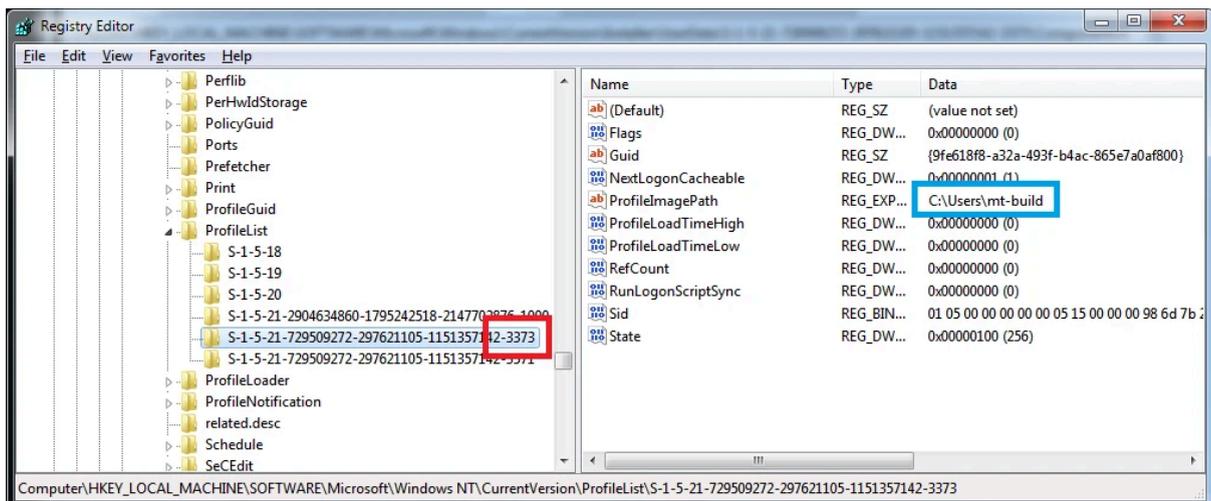
プログラム リストに Interval Zero RTX が表示されます。リストに IntervalZero RTX が表示されない場合は、どのユーザーがインストールしたかを調べ、そのアカウントでログインしてアンインストールする必要があります。

インストールしたユーザーを見つけるには、Windows レジストリ (C:/Windows/regedit.exe) を開き、**HKEY_LOCAL_MACHINE > SOFTWARE > Microsoft > Windows > Current Version > Installer > UserData** を開きます。

[編集] ドロップダウン メニューに移動し、[検索] (F3) を選択します。IntervalZero を検索します。IntervalZero が見つかったら、どのユーザー フォルダーに表示されているかを確認します。



ユーザーは SID (セキュリティ識別子) として表示されるので、どのユーザー名が関連付けられているかを知る必要があります。**HKEY_LOCAL_MACHINE > SOFTWARE > Microsoft > Windows NT > CurrentVersion > ProfileList** を開き、ProfileList で SID を見つけて選択し、どのユーザー名が関連付けられているかを確認します。



そのユーザー名でログインすると、コントロール パネル > プログラムと機能 で IntervalZero RTX をアンインストールできるようになります。

アンインストール後は再起動することを忘れないでください。



アンインストール プロセス後に **MassCore** ブート ラインを削除します

MassCore ブート ラインをクリーンアップする場合は、Windows がブート ラインを使用して起動されている場合は削除できないため、標準の Windows ブート ラインを使用してコンピューターを再起動する必要があります。コントロール パネル > 管理ツール > システム構成 を開き、ブート タブで MassCore のブート ラインを削除してください。

アンインストール プロセス後に **MassCore** を再インストールできない

この RTX のアンインストール手順を完了した後、MT Security Settings で MassCore がまだインストールされていると表示され、MassCore を再インストールできない場合は、Windows レジストリを開いて、

HKEY_LOCAL_MACHINE/SOFTWARE/IntervalZero の **IntervalZero** フォルダを削除してください。

C:/Program Files に **IntervalZero** フォルダがないことを確認してください。

MassCore を再インストールする前に、コンピューターを再起動してください。

MassCore は適切に再インストールされたがライセンスを要求する場合は、コントロール パネル > **RTX64** を開き、**[Activate Purchased Components]** を選択し、**[Import license]** をクリックして **RTX64.lic** ファイルをインポートしてください。

コンピューターを再起動する必要があります。

ライセンスが機能しない場合は、support@merging.com に連絡し、SafeNet USB ドングルのシリアル番号をお知らせください。

